

Insights (インサイト) の検閲とプライバシーの設定

概要

WalkMeではユーザーの機密情報の収集を防止できるセキュリティ対策を整えています。

Insightsの検閲とプライバシーの設定により、個人識別情報 (PII) を含む可能性のあるプロパティの収集を無効にし、特定の要素に関するエンドユーザーの機密情報の収集を防ぎます。

検閲は完全にクライアント側で実行されるため、検閲された情報がWalkMeサーバーに送られることはありません。

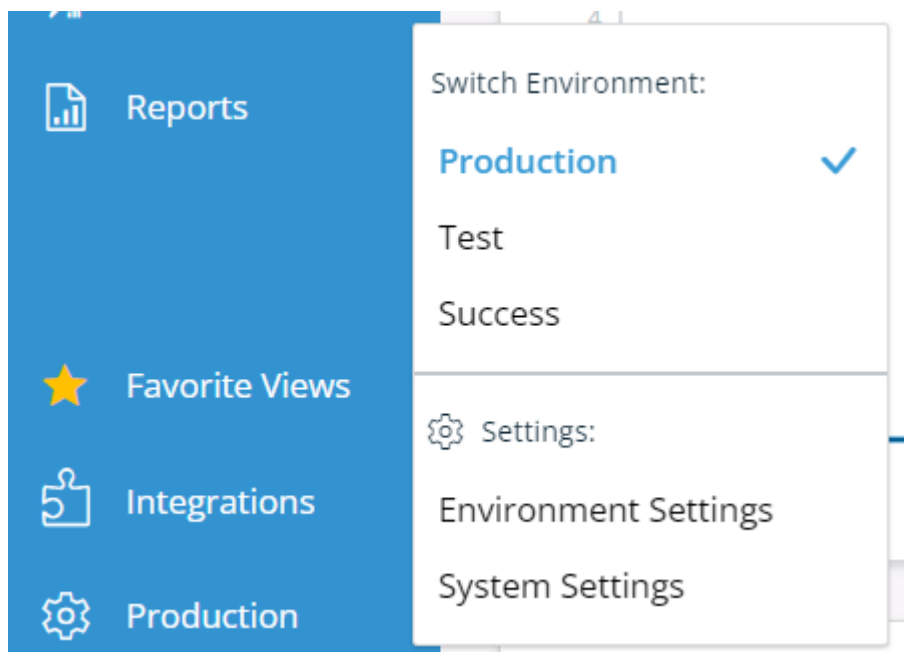
Insights (インサイト) の更新が必要な場合は、次の記事を参照してください [Insights : スタートガイド](#)

使用方法

アクセスの検閲とプライバシーの設定

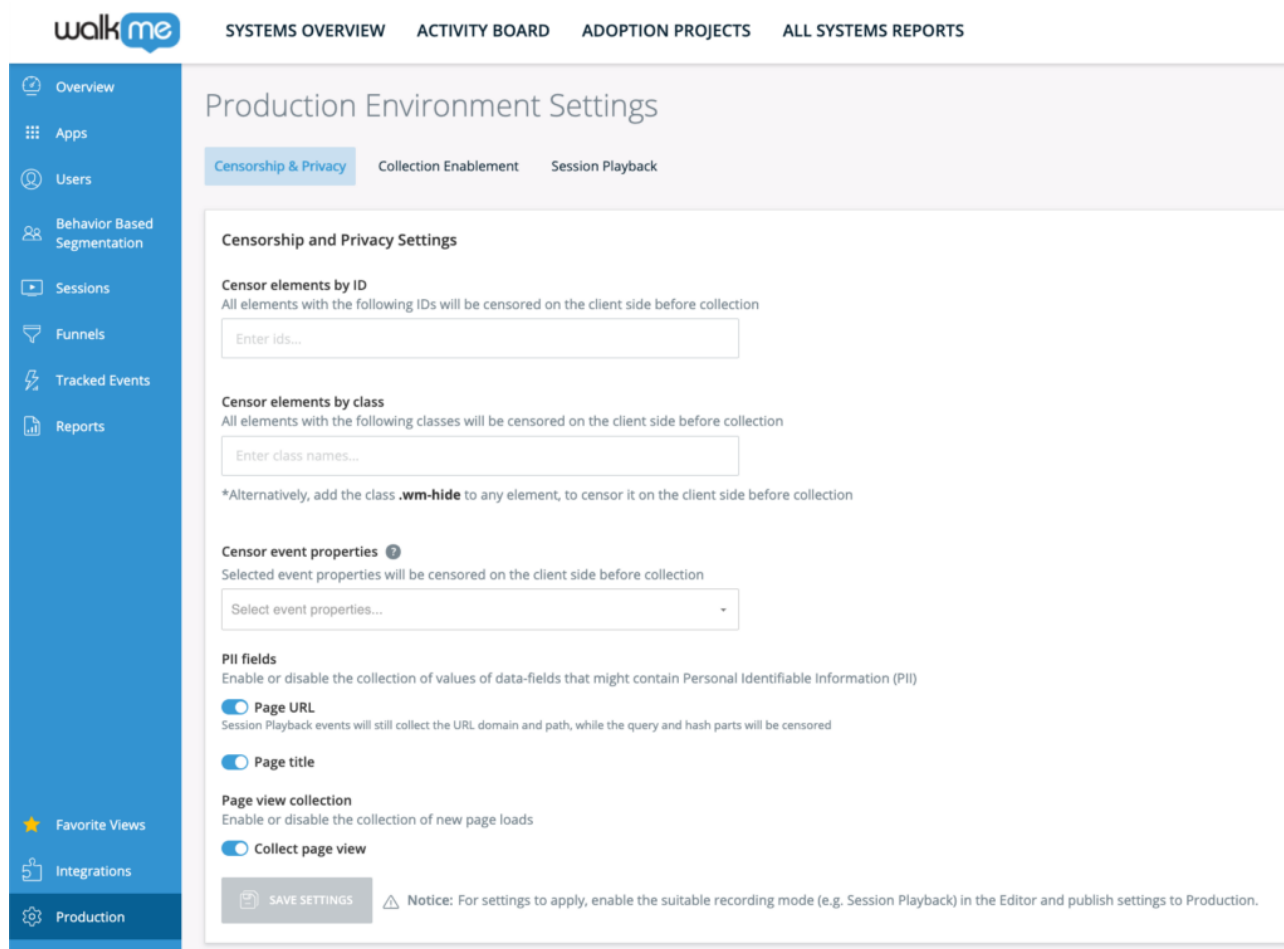
タイムゾーン設定にアクセスするには、以下のステップに従ってください。

1. insights.walkme.comでInsightsにログインします。
2. アクセスするシステムに移動
3. 環境名をクリックして環境の設定



をクリックします

4. 最初のタブが検閲とプライバシーになります。

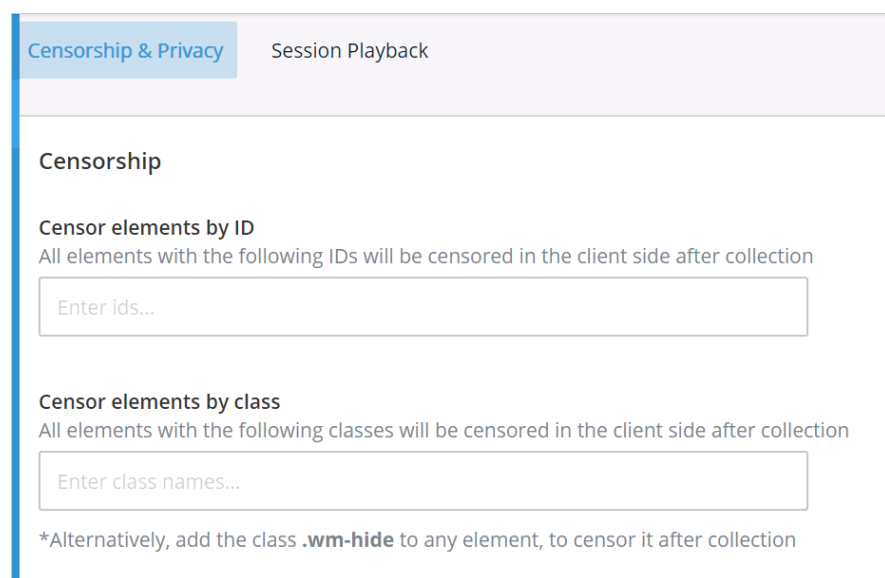


IDまたはクラスによるHTMLエレメントの検閲

Insightsは、特定のIDとクラス属性を含む機密エレメントを収集しない機能を提供します。

これを行うには、IDまたはクラスフィールドによる**Censorエレメント**の検閲するIDまたはclass属性名を入力します。必要に応じてIDとクラス名にピリオドを追加できます。

また、ウェブサイトのエレメントに「wm-hide」というクラスを追加して、そのエレメントを検閲することもできます。



Censorship & Privacy Session Playback

Censorship

Censor elements by ID
All elements with the following IDs will be censored in the client side after collection

Enter ids...

Censor elements by class
All elements with the following classes will be censored in the client side after collection

Enter class names...

*Alternatively, add the class **.wm-hide** to any element, to censor it after collection

注

- この検閲は[Digital Experience Analytics \(DXA\)](#)または[セッションプレイバック](#)が有効になっているアカウントでのみ利用可能です
- 検閲できる要素の数に制限はありません

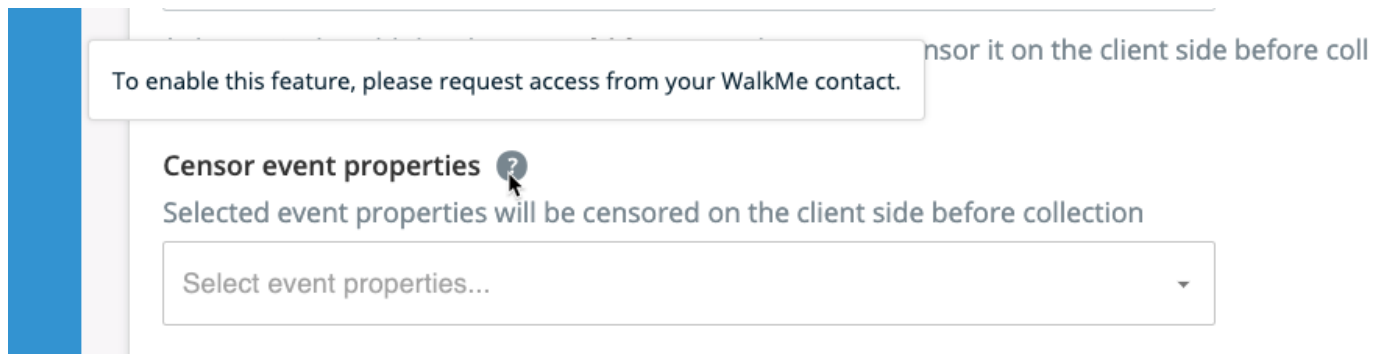
Censorイベントプロパティ

必要に応じて、イベントプロパティも検閲できます。アクセスのリクエストについては、カスタマーサクセスマネージャーまたはWalkMeの連絡先にお問い合わせください。

利用可能なイベントプロパティのリスト：

- ブラウザー名
- ブラウザーバージョン
- モバイルデバイス

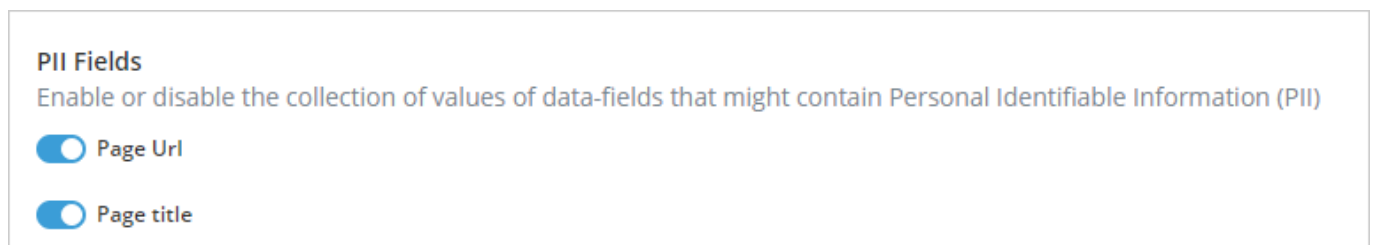
- OS名
- OSのバージョン
- 画面の高さ
- 画面の幅
- タイムゾーン
- URLパス名（# ? やドメインなどの他のすべてのURL部分を保持）



PIIフィールド

WalkMeが収集する2つのフィールドがあり、個人識別情報[PII]を含む可能性があります。

1. ページURL：イベントが発生したURL
2. ページタイトル：イベントが発生したページのタイトル



これらのフィールドのいずれかの収集をオフにすることは[Insights]に送信されたすべてのイベントでフィールドの収集が無効になることを意味します。これは、この情報に依存する一部のレポートに影響を与える可能性があります。

注

- ページURLとページタイトル両方の収集を無効にすると、ページビューの収集が自動的に無効になります
- ページURLとページタイトル収集を無効にすることは、ページビューに基づいて既存の追跡イベントには影響しませんが、ページURL収集を無効にすることは、イベントスコープを持つ追跡イベントに影響します。つまり[URLプロパティ]は追跡イベントの定義に含まれています

ページビューの収集

ページビューは、Insightsでデフォルトでユーザー向けに収集されます。 ページビューの収集をオフにアウトするには、環境設定でこれを行うことができます。

1. ページビューの収集に移動
2. 収集ページビューのトグルをオフにする
3. 設定を保存をクリックします

Page View Collection

Enable or disable the collection of new page loads

☒ Collect page view

注

ページビューの収集は、検閲とプライバシーのPII設定でページURLとページタイトルの収集を無効にしている顧客に対しては自動的に無効になります。

設定をパブリッシュ

環境設定を設定した後、変更が影響を受けるように以下を行うことを確認してください。

1. 設定を保存をクリックします
2. エディタでパブリッシュの設定を実行する

 SAVE SETTINGS

 Notice: For settings to apply, enable the suitable recording mode (e.g. Session Playback) in the Editor and publish settings to Production.

ヒント

詳細については、次の記事を参照してください：[グローバル設定をパブリッシュする方法](#)

技術情報

要素の検閲を理解

DXAが有効になっているアカウントではWalkMeはデフォルトで次のフィールドを収集します。

- 名前属性
- タイトル属性
- 要素テキスト
- 要素値
- 要素ラベル

これらのフィールドのいずれかが機密ユーザー情報を含む可能性があることを懸念する場合は、懸念している要素を検閲してください。

注

- 要素が1つでも検知された場合、上記フィールドの情報は送信されませんが、イベントは収集されます
 - 例えば、ユーザーのメールアドレスを含む検閲済みボタンのクリックは要素クラスとIDを含むクリックとして送信されますがEメールアドレスのテキストはイベントの一部としては収集されません
- セッションプレイバックが有効になっている場合、検閲要素はブロックされます

パスワードフィールドの検閲について

Insightsはパスワードフィールド内でキーストロークデータを収集**することはありません**

(`type="password"`の入力を意味します)。これは設計による仕様であり、この動作を変更する方法はありません。

遡及的な検閲なし

このセクションのいずれかの設定を適用した後、選択した検閲設定は、**その後に**記録されたセッションにのみ適用されることに注意してください。

目的とする設定を有効にする前に機密情報を記録したことがわかった場合は、問題を解決するために[WalkMe サポート](#)に連絡してください。